

やる気と感動

学校だより 3号

平成29年

4月26日(水)

＝ 峡南地区選手権大会 力を出し切った！ ＝

峡南地区選手権大会は、天候にも恵まれ4月20日・22日の二日間にわたり実施され、峡南地区各地で9種目（11競技）に熱戦が繰り広げられました。南部中では4種目（7競技）に出場し、持てる力を出し切り、特に団体種目では出場した5競技中、4競技で優勝、1競技で第二位と素晴らしい成績を残しました。今回個人戦だけ実施したソフトテニスも、男子2チーム・女子1チームが入賞し、6月の総合体育大会へ期待を持てる結果となりました。

<結果と部長のコメント>

ソフトテニス 男子 個人戦 第3 若林樹蘭・望月葵組、第五位 若林雄飛・望月駿佑組
望月葵 部長・・・『全てのペアがベスト8に入る』ことができなかった。また優勝することができなかった。課題が多く残ったのでこの課題を中心に練習し、総体では優勝したい。

女子 個人戦 第5 木内天音・渡邊文音組

木内天音部長・・・部全体で、行動・反応が遅い、声が小さいなど改めて課題が見つかった。総体では全ペア一回戦突破、県大会出場を決め、悔いの残らない試合にしたいです。

*ソフトテニスは県大会の出場権は、個人団体とも地区総合体育大会で決定します。

バレーボール 男子 優勝 リーグ戦で市川中、三珠中とも2-0で勝利（県大会出場）

市川絢心部長・・・地区大会では早いバレーができなかった。県では早いバレーができるように練習に励み、県で優勝します。

女子 優勝 予選リーグ 市川中、三珠中とも2-0で勝利

（県大会出場） 準決勝 身延中2-0で勝利、決勝 三珠中2-0で勝利

遠藤理子部長・・・地区大会で見つかった課題をこれからの練習で直し、県で優勝するためにみんな全力で頑張っていきます。

バスケットボール 男子 第2位 リーグ戦 増穂中61-25で勝利、市川中37-70で敗戦

佐野倫哉部長・・・大会を終えて、自分たちはゴール下を決められないという課題を見つけることができたので、しっかりそこを修正して総体では優勝します。

女子 優勝 リーグ戦 増穂中44-28 市川中55-22

鯉沢中63-32（県大会出場）

村松陽和部長・・・今回の選手権では、優勝することができとても嬉しかったです。

野球 優勝（Aパート） 決勝 市川中に8-0で5回コールド勝ち

*本校野球部は県選手権第1シード、地区大会はスーパーシードで決勝戦からの登場

遠藤鈴斗部長・・・自分たちの持ち味である打撃で打ち勝つことができた。しかし、守備や走塁で雑なプレーが見られた。県大会では守備からリズムを作り、1戦必勝で頑張りたい。

本校の部活動（運動部）は、勝利を目標に精一杯取り組んでいます。しかし勝つことが目的ではありません。その取組の過程で、くじけないたくましい心や体を作ったり、社会性や礼儀を身につけたり、他者を思いやる心などを学ぶことが目的です。南部中の部活動は、返事やあいさつがきちんとでき、人の話をしっかりと聞くことができます。選手権では、女子バスケ部員が男子バスケの試合前『全力校歌』でエールを送り、会場から温かい拍手をいただきました。女子バレーの決勝中、野球部と女子バスケの優勝を伝えると、『わーすごい！』と喜びの声を上げ讃えていました。苦しい練習を乗り越えていく中で、生徒達は多くのことを学んでいると実感できた選手権大会でした。